

## 資格認定委員会から

8月には認定委員会が開催されなかったため、資格申請についての認定数の報告はありません。ここまで認定委員会および常務理事会で審議され、理事会でも承認されました2027年度改定予定の認定基準と科目例を基礎科目について紹介しておきます。実験を履修する重要性を強調しています。(資格担当常務理事/清泉大学教授 北村英哉)

表 2027年度改定予定の新単位認定基準と科目名の例

領域	単位	該当科目例		
		基本主題	副次主題	
基礎科目	<b>a：心理学概論</b> 心理学を構成する主な領域に関し、均衡のとれた基礎知識を備えるための科目	<b>4 単位以上</b> 領域全体で心理学の基礎分野を満たすこと（知覚・認知・学習・記憶・言語・思考・人格・動機づけ・感情・発達・社会・行動など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学概論</li> <li>基礎心理学</li> <li>一般心理学</li> <li>教育心理学概論（複数領域にまたがるもの）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学史</li> <li>社会心理学概論</li> <li>学習心理学概論</li> <li>人格心理学概論</li> <li>発達心理学概論</li> <li>臨床心理学概論</li> <li>教育心理学概論（領域が限定的なもの）</li> </ul>
	<b>b：心理学研究法</b> 心理学における実証的研究方法の基礎知識を備えるための科目	<b>b・c 領域併せて 8 単位以上</b> 最低 4 単位分は c：心理学実験・実習の単位（実験的方法で知覚や認知、社会など基本的な内容の課題を 4 つ以上含む計 6 課題以上。各課題について標準的レポート*1を作成していること）  *1 各課題について目的、方法、結果、考察を含むものであること	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学研究法</li> <li>心理学実験法</li> <li>実験計画法</li> <li>心理測定法</li> <li>心理検査法（人格診断法を含む）</li> <li>心理統計学</li> <li>計量心理学</li> <li>情報処理演習（心理学実験・調査データ処理に関する講義・実習）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学との関連の薄い一般統計学、データ解析</li> <li>心理学実験を目的とした情報処理技法</li> <li>社会調査法（心理学的内容のもの）</li> </ul>
	<b>c：心理学実験実習</b> 心理学における実験的研究の基礎を修得するための、心理学基礎実験、実習の科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学基礎実験</li> <li>心理学実験</li> <li>心理学実験実習</li> <li>心理学実験演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学実験を対象としたコンピュータ実習</li> <li>社会調査法実習（心理学的内容のもの）</li> <li>フィールドワーク実習（心理学的内容のもの）</li> <li>心理尺度構成法実習</li> <li>心理検査法実習</li> <li>心理的アセスメント（演習・実習）</li> <li>心理演習</li> </ul>
基礎科目小計		合計 12 単位以上		

### 読者アンケート実施中!



2024年10月より読者アンケートを開始しました。2025年9月末までの1年間に80名の方にご回答いただきました。日本心理学会の会員と回答された方31名（うち認定心理士20名）、非会員47名（うち認定心理士42名）でした（無回答が2名）。面白かった記事として、特にご自身の生活や仕事、子育てなどに直接活かせる実践的な知見を紹介する記事にご好評をいただいております。また、リーダーシップやウェルビーイング、発達、犯罪心理といった特定の専門分野を深く掘り下げた特集・小特集も「勉強になった」との声が多く、心理学と社会の多様な関わりを示す論考も関心を集めました。人気の連載記事や、研究者の先生方のキャリアや人柄に触れたエッセイを毎回楽しみにしているというご意見も目立ちました。さらに、記事の内容をきっかけに関連書籍を購入されたり、大学の授業で学生指導の教材として活用されたりと、読者の皆様のさらなる学びに繋がっている様子がうかがえました。

いただいたご意見は編集委員全員で共有しており、読面づくりの参考にさせていただきます。引き続きご意見をお寄せください。編集行動の強化子となる励ましやお褒めの言葉もお待ちしております! (福田実奈)

<https://psych.or.jp/publication/world/survey/>